

上武大で進路選択講義

「中小や個人 ブレず伴走」

高信相談役・生方さん

合う協同組織だと説明。地元を知り抜いている強みがあるとし、「コロナ禍でも、域内の中小企業や個人に徹底的に伴走するブレない姿勢が存在意義だ」と強調した。

学生に対しては、「相手のために行動することで『気付き』が生まれ、人としての成長につながる」などと助言した。ビジネス情報学部国際ビジネス学科の2年生約120人が受講した。

高崎

学生の進路選択に役立ててもらおうと、上武大（渋谷正史学長）は10日、高崎市の同大高崎キャンパスで、高崎信用金庫相談役の生方政文さんを招いて講義を行った。学生が信用金庫の役割やコロナ禍で求められる姿勢などについて理解を深めた。

写真。

生方さんは、株式会社の銀行が利益追求を第一とするのに対し、信用金庫は相互扶助の精神に基づいて地域の中小企業や住民と助け



2020. 12. 11. 高崎信用金庫 生方氏